

社会の活力を創成するデザインプログラム

Design@Communities Award 2017

ワークショップ概要

Design@Communities Award 2017(以下D@C)プログラムのキックオフ・ワークショップは、**助成賞金200万円を授与するアワード**への応募につながるサポートも受けられます。

1/4

参加体験型ワークショップを構成する主なメンバーは、応募者の方々、講演者(専門家)、モデレーター(グループ活動の促進役)、キュレーター(全体の進行役)などです。ここでは、参加者がもちよるさまざまな事例や考えを交換しながら、D@Cプログラム全体のテーマと方向性を共有し、社会の活力を創成するデザインの枠組みを見い出します。現在、ワークショップ参加者を募集しています。

日時	2016年8月5/6/7日(金/土/日) 9:00-18:00
場所	東京藝術大学 上野キャンパス
対象者	生活、健康、地域、福祉、教育などの社会的課題に取り組み、デザインの思考方法・プロセス展開などに関心をもつ活動家、市民グループ、NPO、自治体職員、企業の方々、デザイナー、研究者など
参加費	3日間 50,000円 <ul style="list-style-type: none"> ❖ アワード応募費用(10,000円) ❖ アワードユニットで行われる「伴走ワークショップ」の参加 ❖ 来年実施する「シンポジウム」の登録費用(5,000円) ❖ 昼食費 が含まれます。(交通費や宿泊費は含まれません)
応募締切	2016年7月15日(金) 下記サイト内の応募フォームからお申し込みください。 www.design-at-communities.jp
期待	D@Cは、参加者と共にプログラムをつくる協創プロジェクトです。領域を越境する学び合いと実践の場の創出を目指します。 参加者は用意されるメニューを受けとるだけでなく、自らはたらきかけ、もっている経験や知恵を提供し、プログラムづくりにも参加いただきたいと思います。 D@Cに期待すること、提供できること、プログラムでやってみたいことなど、D@C登録ウェブサイトで提案してください。

ワークショップ・ゲストエキスパート

2016年6月30日

講演者	<p>紫牟田伸子 (しむたのぶこ) 編集家／プロジェクトエディター／デザインプロデューサー</p> <p>毛利嘉孝 (もうり よしたか) 社会学者、文化研究・メディア研究／東京藝術大学大学院 国際芸術創造研究科、音楽学部音楽環境創造科教授</p>
オブザーバー	<p>Kari-Hans Kommonen (カリハンス コモネン) Redesign of Society 社会の再設計／Aalto University, School of Arts, Design and Architecture, Media Lab, Helsinki, Finland</p> <p>小泉秀樹 (こいずみ ひでき) コラボラティブ・プランニング、まちづくり論、コミュニティ・デザイン／東京大学大学院 都市工学専攻教授</p>
モデレーター	<p>秋元 淳 (あきもと じゅん) 公益財団法人 日本デザイン振興会</p> <p>鳥羽 真 (とば しん) 木造建築家／Like Bla Re: (ライクブラリー) 代表、農林水産省6次産業化中央プランナー</p> <p>長崎 陸 (ながさき りく) ファシリテーター／京都工芸繊維大学 KYOTO Design Lab、ME310/SUGAR インストラクター</p>
プログラム・ キュレーター	<hr/> <p>須永 剛司 (すなが たけし) Design@Communities コンソーシアム共同代表／東京藝術大学 美術学部 デザイン科教授</p> <p>Andreas Schnider (アンドレアス シュナイダー) Design @ Communities コンソーシアム共同代表／IIDJ 情報デザインアソシエイツ</p>

8月5日 (金)

やって / みて



社会の活力とは何か

創りだそうとする社会の活力とは何だろう。参加者がそれぞれの実践事例を語ることから、実践することの意味とその価値を見出し、共有します。

am	トーク	実践を事例で考えるスタディの紹介
	グループ作業	参加者それぞれの実践から創りだそうとする社会の活力とは何かを問う
pm	講演	社会的デザインを実践する専門家の講演とディスカッション
	発表	実践が生み出そうとする社会の活力についての議論と共有

8月6日 (土)

みて / わかって



活力の創成をいかにデザインするのか

社会の活力を創成するデザインはどのように展開されるのだろうか。創成のシナリオづくりからデザインの展開を体験し、それを支える枠組みに気づきます。

am	講演	実践をモデル化する専門家の講演とディスカッション
	グループ作業	社会の活力を創成する実践、プロジェクトのシナリオをつくる
pm	トーク	社会とコミュニティとデザインについて(モデレータとキュレーターから)
	発表	シナリオの紹介から、活力の創成をいかにデザインするかの議論と共有

8月7日 (日)

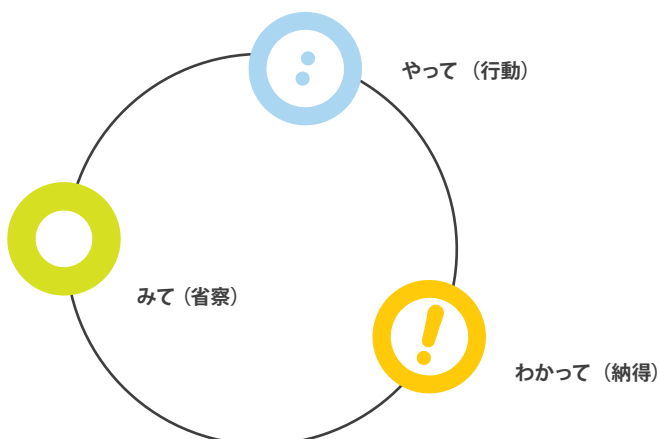
わかって / みて



プロジェクトをデザインする方法

社会の活力を創成する実践は、プロジェクトとしていかにデザインできるのだろうか。その社会に育まれている文化的実践のなかに埋め込まれるプロジェクトのつくり方を学びます。

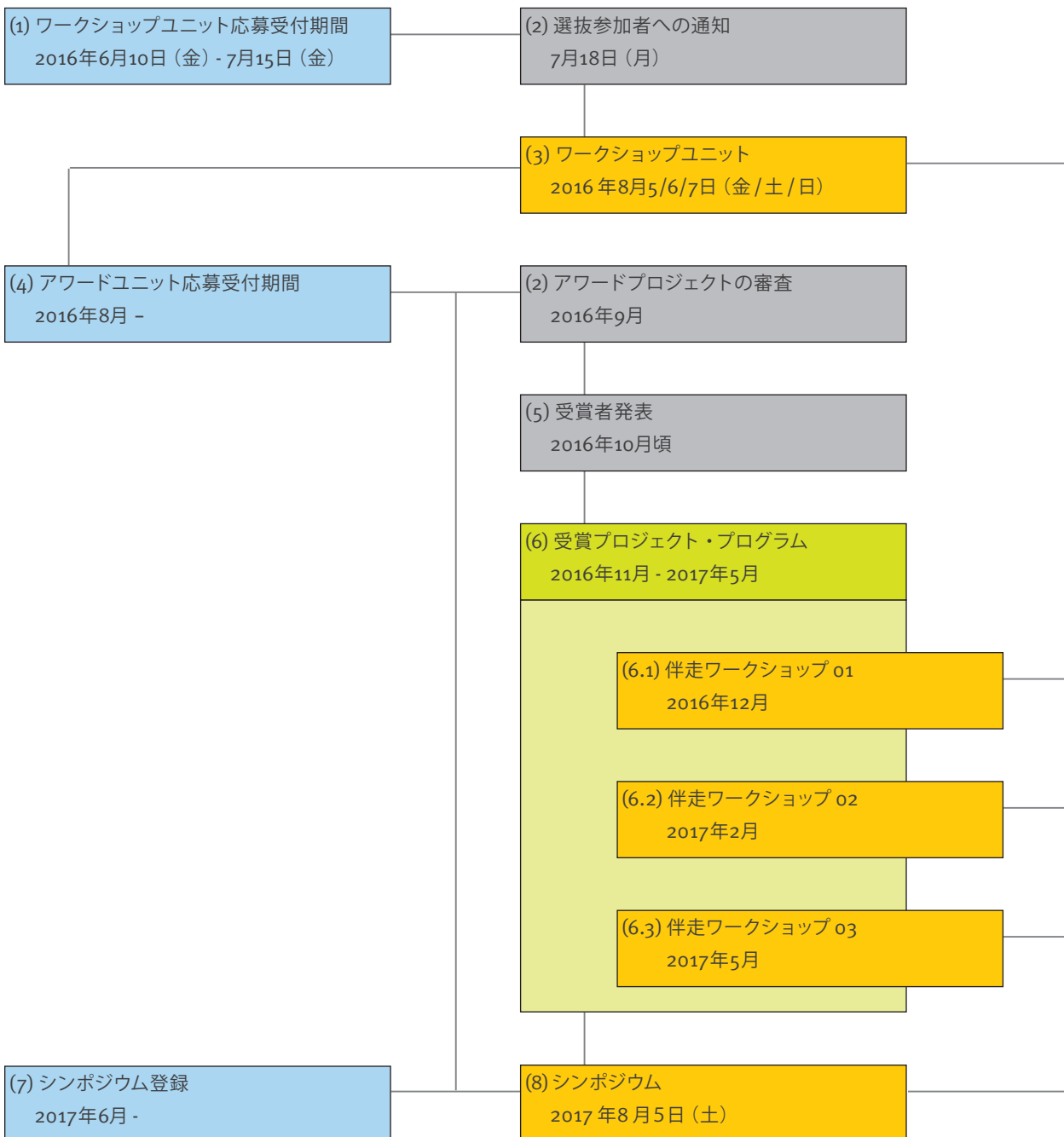
am	グループ作業	社会の活力を創成するアワードのための6ヶ月プロジェクトをデザイン
	講演	実践に向けてのプロジェクトの計画・管理・広報
pm	トーク	アワードの枠組み：応募者への期待、応募方法、実施方法の概略説明
	発表	デザインしたプロジェクトの提案とディスカッション



全体スケジュール (予定)

2016年6月30日

4/4



(3) ワークショップユニットに参加された方々は、アワードユニット / 伴走ワークショップ / シンポジウムにも無料でご参加頂けます。

(4) アワードユニットに応募された方々は、シンポジウムにも無料でご参加頂けます。

スケジュールは変更される場合があります